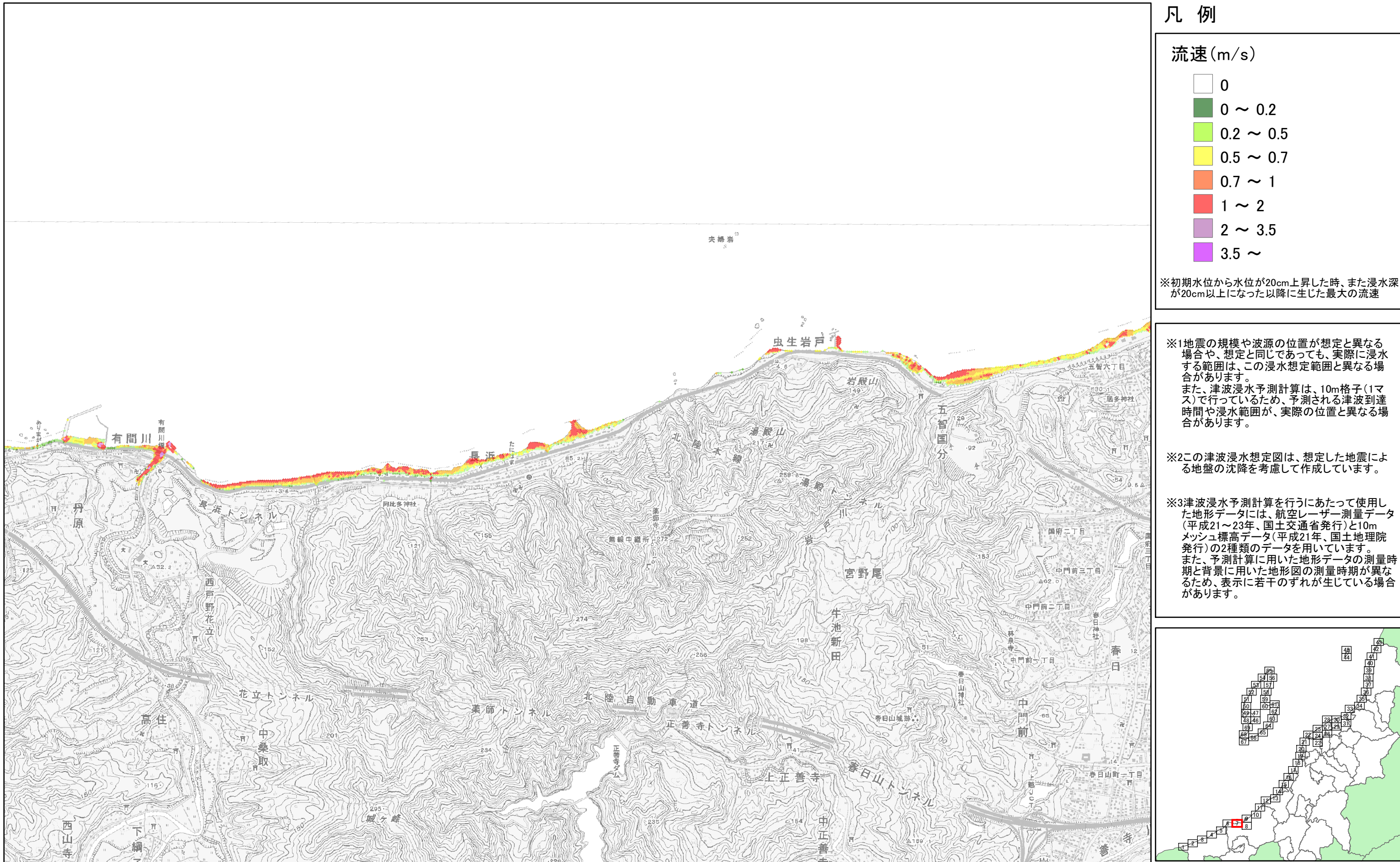




凡 例

流速 (m/s)

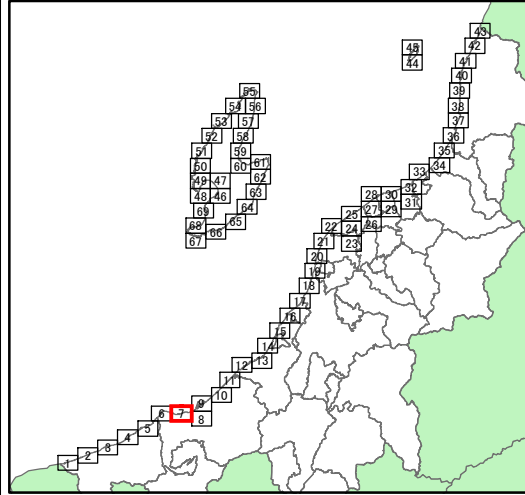
|   |           |
|---|-----------|
| □ | 0         |
| ■ | 0 ~ 0.2   |
| ■ | 0.2 ~ 0.5 |
| ■ | 0.5 ~ 0.7 |
| ■ | 0.7 ~ 1   |
| ■ | 1 ~ 2     |
| ■ | 2 ~ 3.5   |
| ■ | 3.5 ~     |

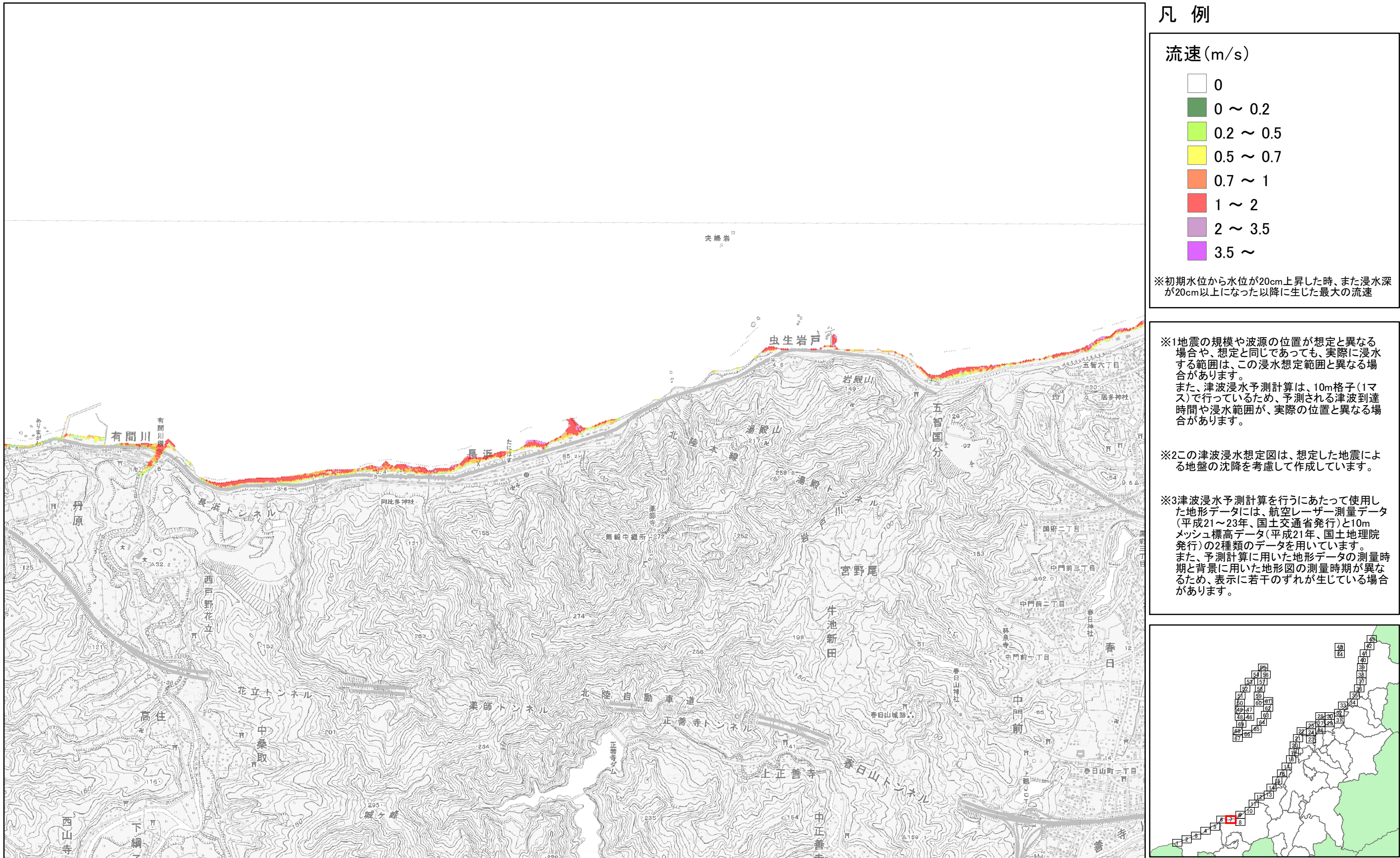
※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。  
また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。





凡 例

流速 (m/s)

0

0 ~ 0.2

0.2 ~ 0.5

0.5 ~ 0.7

0.7 ~ 1

1 ~ 2

2 ~ 3.5

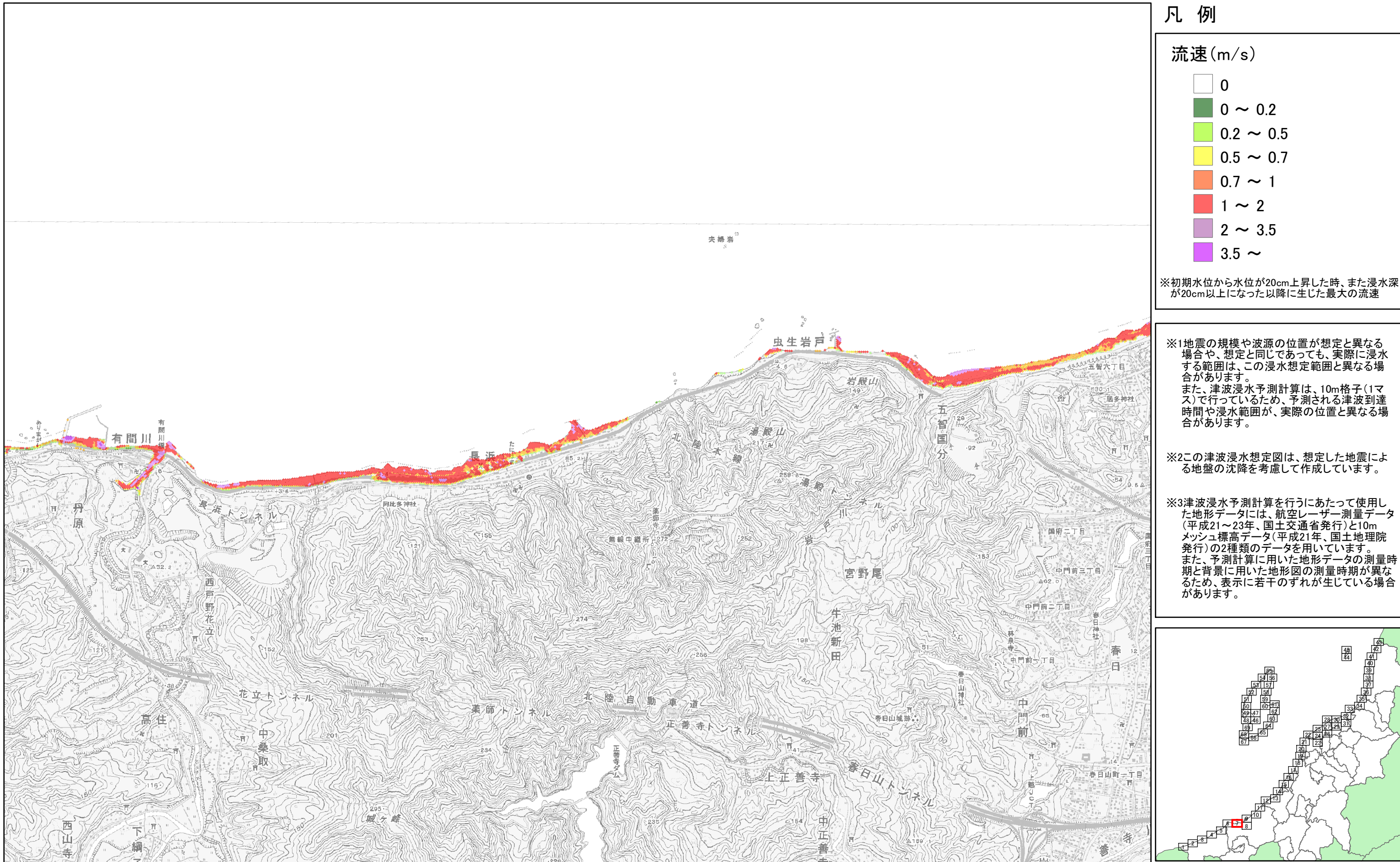
3.5 ~

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。  
また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



凡 例

流速 (m/s)

0

0 ~ 0.2

0.2 ~ 0.5

0.5 ~ 0.7

0.7 ~ 1

1 ~ 2

2 ~ 3.5

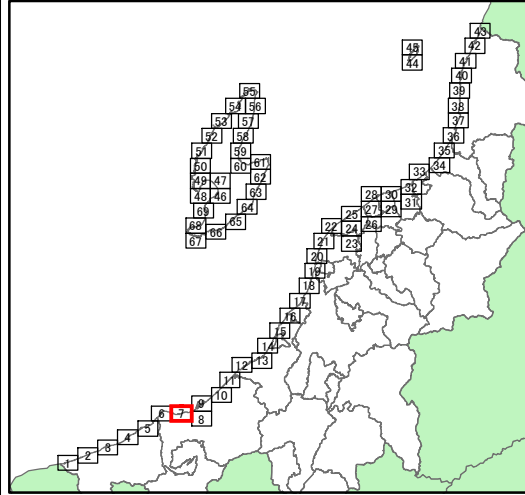
3.5 ~

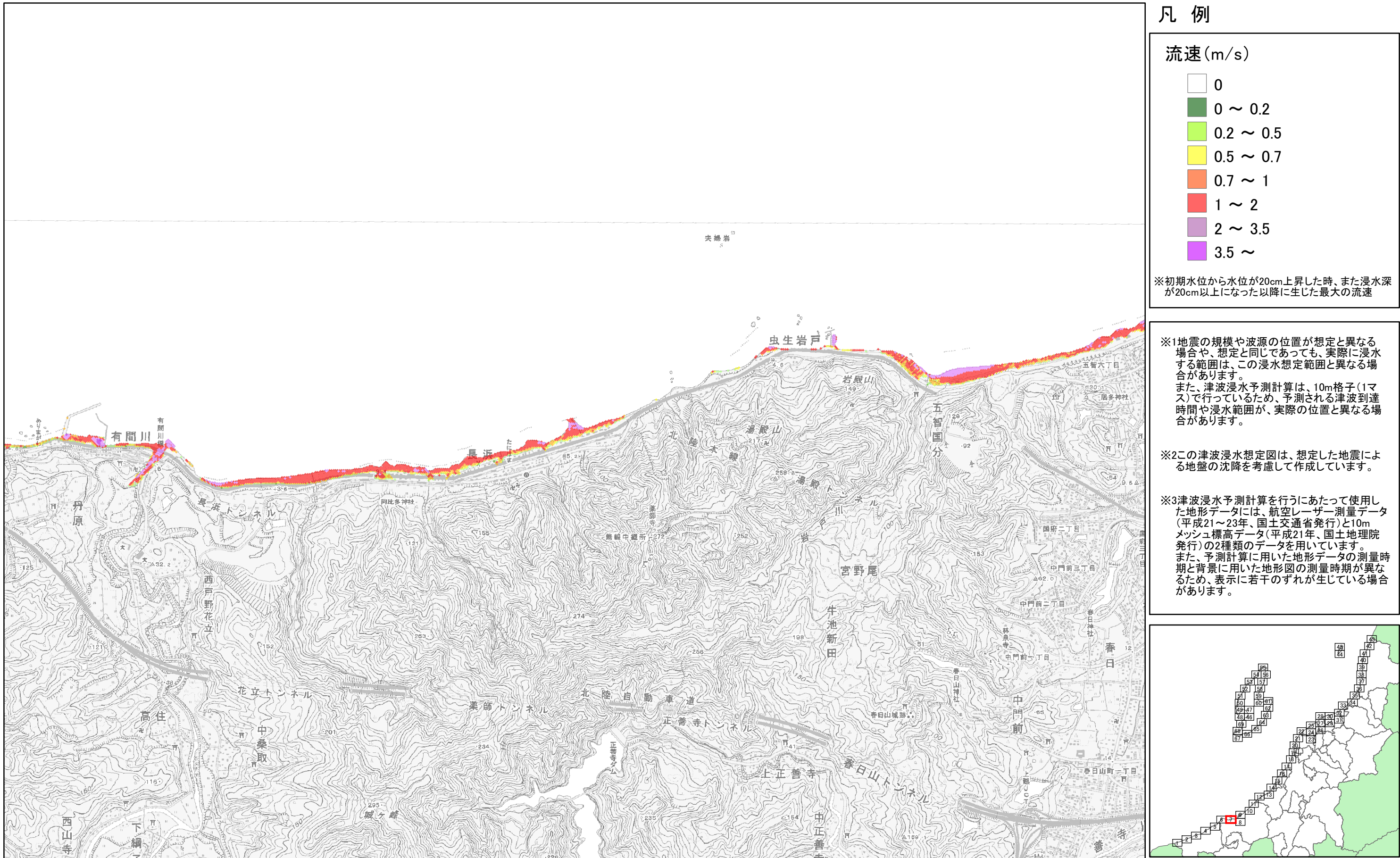
※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。  
また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。





凡 例

流速 (m/s)

0

0 ~ 0.2

0.2 ~ 0.5

0.5 ~ 0.7

0.7 ~ 1

1 ~ 2

2 ~ 3.5

3.5 ~

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。  
また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

